



ガバナンス

目指す未来

高い倫理観と確固としたガバナンスのもと、常に信頼され、多彩な共創がサステナブルな社会を織りなし、紡ぐ未来

2022年度				
主要推進事項	指標(KPI)	振り返り	評価	今後に向けて
高い倫理観の共有とコンプライアンスの徹底	定量 重大なコンプライアンス違反発生件数：0件	0件	○	Integrityに満たしたコンプライアンス基盤の確立に向け、以下の内容に取り組む
信頼され続ける企業としてのコンプライアンスへの取組の継続的充実	定量 全社コンプライアンス研修受講率：100%	99.1%	△	● 関係法令への適切な対応 ● 企業倫理基盤確立に向けたグループ連携の継続的強化 ● オープンで風通しの良い“企業風土”醸成
企業倫理の維持向上を目指す企業風土	定量 職場がオープンな雰囲気であるとする社員の回答率：97%	関連質問の平均工程回答率：95.8%	△	● ハイブリッドワークをベースにした新しい働き方“Integrity”醸成
リスク管理体制の継続的充実	定性 全社リスクマネジメントの推進	● ビジネスリスクマネジメント推進委員会(2回)、小委員会(12回)開催 ● 四半期幹部会議報告(4回)	○	2023年度の重要リスクとして「地政学的リスク」「情報セキュリティ」「コーポレートガバナンス」を指定して重点的に取り組む

重点活動項目 | コンプライアンス・リスクマネジメントの徹底

2023年度	
主要推進事項	指標(KPI)
高い倫理観の共有とコンプライアンスの徹底	定量 重大なコンプライアンス違反発生件数：0件
企業倫理の維持向上を目指す企業風土	定量 職場がオープンな雰囲気であるとする社員の回答率：97%
リスク管理体制の継続的充実	定性 全社リスクマネジメントの推進

自己評価による達成レベル ○：達成 △：一部達成 ×：未達成





CONTENTS

トップコミットメント

事業戦略

私たちが目指す社会

特集

私たちの事業を通じた社会課題の解決

NTTコミュニケーションズグループのサステナビリティ

サステナブルな未来を創造する企業グループを目指して

サステナビリティ基本方針と「まだ見ぬコミュニケーションの創造」

サステナビリティマネジメント

- サステナビリティ推進体制とガバナンス、リスク管理、戦略、指標・目標
- 指標・目標と活動の成果
- NTTコミュニケーションズグループのバリューチェーンを通じたサステナブルな未来実現に向けた取り組み
- NTTグループとの関係／外部との関係



社会



環境



人材



ガバナンス

第三者保証

企業情報

2022年度				
主要推進事項	指標 (KPI)	振り返り	評価	今後に向けて
重点活動項目 バリューチェーン・パートナーシップの充実				
CSR・グリーン調達への徹底に向けたサプライヤーとの協働	定量 SAQ回収率：100%	回収率100% SAQ(セルフリスクアセスメント調査)実施へ変更。サプライヤーと直接対話を実施するスキームを策定しパートナーシップを強化	○	<ul style="list-style-type: none"> ● グローバルスタンダードなサプライヤーマネジメントを目指し、「調達基本方針」「サプライチェーンサステナビリティ推進ガイドライン」の浸透を進め、直接対話や説明会を通して相互理解を深め、サプライヤーと協働して取り組みを進める ● NTTグループとして、2040年度に向けて「NTT Green Innovation toward 2040」のScope3拡大を目指しており、その達成に向け温室効果ガス排出量削減に向けた取引先の理解および取り組みを推進
	定量 高リスク取引先の調達状況確認実施率：100%	いずれも実施率100% ● 重要取引先との直接対話を実施しサステナビリティに関する取り組み状況確認：5社実施	○	
	定量 リスクが認められた取引先に対する是正対応の実施率：100%	● CO ₂ 削減に向けた意見交換会を個別に実施：16社 ● EcoVadis評価開始に伴う主要サプライヤー向け説明会の開催：約120社 ● 半導体不足で影響のあるメーカーと定期的に直接生産継続交渉を実施	○	
定量 重要なサプライヤーとの直接対話実施率：100%			○	
ステークホルダー・エンゲージメントの充実	定性 ステークホルダーとの対話や要望への対応	<ul style="list-style-type: none"> ● プロボノ活動を題材とし、コーポレートシチズンシップの推進について有識者ダイアログの実施【3月】 ● SAQなどを通じサステナビリティ全般について顧客との対話の実施 	○	お客様のみならず、すべてのステークホルダーとの社会課題解決に向けた対話の強化

重点活動項目 | 情報セキュリティの継続的強化

セキュリティ・マネジメントの継続的強化	定量 重大なインシデント発生件数：0件	<ul style="list-style-type: none"> ● 重大なインシデント発生件数：0件 ● 不正アクセス対策としてEDRおよびNDRの導入完了 ● セキュリティ委員会を開催(4回)し、セキュリティガバナンスの強化実施 ● 情報セキュリティ調査を、NTT コミュニケーションズ7組織とNTT コミュニケーションズグループ会社2社を対象に実施 	○	セキュリティオペレーションの自動化/効率化/高度化、IT/OT資産管理の一元化によるITガバナンスの向上などに取り組む
	定性 システム監査/情報セキュリティ監査やサイバーセキュリティ対策の実施、マネジメント体制の充実			

2023年度	
主要推進事項	指標 (KPI)
サステナビリティ・グリーン調達への徹底に向けたサプライヤーとの協働	定量 重要なサプライヤーとの直接対話実施率：100%
ステークホルダー・エンゲージメントの充実	定性 ステークホルダーとの対話や要望への対応
セキュリティ・マネジメントの継続的強化	定量 外部からのサイバー攻撃に伴う重大なインシデント発生件数：0件 定性 システム監査/情報セキュリティ監査やサイバーセキュリティ対策の実施、マネジメント体制の充実

自己評価による達成レベル ○：達成 △：一部達成 ×：未達成

NTT Communications Corporation Sustainability Report 2023

CONTENTS

トップコミットメント

事業戦略

私たちが目指す社会

特集

私たちの事業を通じた社会課題の解決

NTTコミュニケーションズグループのサステナビリティ

サステナブルな未来を創造する
企業グループを目指して

サステナビリティ基本方針と
「まだ見ぬコミュニケーションの創造」

サステナビリティマネジメント

- サステナビリティ推進体制とガバナンス、リスク管理、戦略、指標・目標
- 指標・目標と活動の成果
- NTTコミュニケーションズグループのバリューチェーンを通じたサステナブルな未来実現に向けた取り組み
- NTTグループとの関係／外部との関係



社会



環境



人材



ガバナンス

第三者保証

企業情報



2022年度

主要推進事項	指標 (KPI)	振り返り	評価	今後に向けて
個人情報の適正管理	定量 重大な個人情報漏洩件数：0件	0件 ● 個人情報に関する管理組織の一元化・明確化および利用者目線に立った内容のシンプル化などを目的とした個人情報関連規程の整理統合 ● 適切なデータ利活用の推進に向けたPIA (Privacy Impact Assessment) 制度の導入	○	個人情報管理台帳のオンライン化による一元的把握、共有フォルダなどに散在している個人情報の適切な消去運用、社内の管理状況モニタリングの継続などを通じ、実効性のあるライフサイクルマネジメントのさらなる確立を推進

2023年度

主要推進事項	指標 (KPI)
—	—

自己評価による達成レベル ○：達成 △：一部達成 ×：未達成